![C:\Users\zenrin\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\OYLOII2Q\MC900228485[1].wmf]()園長だより　平成３０年１０月号（20181019）

園長　平澤　正則

おもちゃ屋の店先で大泣きする子どものしつけ方

　たまたま聴いていたラジオのパーソナリティーのＡさんがリスナーからの質問に答えるその番組で，あるリスナーのお母さんから次のようなお便りを受けました。そのお母さんが自分の子どもを連れておもちゃ屋に行った時，その子どもが欲しいおもちゃの前に行くと駄々をこねて，しまいには大泣きして困まったそうです。そこで，「こういう時はどうしたらいいでしょうか。」という質問をネットに流したらしいのです。そうしたら約100通近くの回答があったそうで，その内で一番良いとお母さんが思った回答が次のようなものだったというのです。その回答は，そういう光景を日常的によく目にするあるおもちゃ屋の店主からのものだそうで，その店主曰く，『その場で買い与えては絶対いけません。』その子が落ち着いたときにこう諭すのだそうです。『店の中で静かに礼儀正しく過ごせれば買ってあげるよ。』と。そして店の中で行儀良くできた後，お母さんが一人でおもちゃを買いに行き，その子に渡しながらこう言うのだそうです。『店の中で静かに礼儀正しく過ごせたので買ってあげたよ。』と。そうするとその子は，行儀良く礼儀正しく振舞えば親は自分の望みを受け入れてくれると学習する，のだそうです。どうです？いい話でしょう。で終わってもいいのですが，私はこれはおもちゃ屋の作戦か？と意地悪く思ったりして。 だって，結局おもちゃは買ってあげるんでしょう？それじゃあ，おもちゃ屋の宣伝だと思われたってしょうがないのでは？なんて思う私はひねくれているのかも。でも一方で，まあ確かにそういう手もあるな，と思ったり。アメとムチの戦法だな，と。ラジオのパーソナリティーＡさんの隣にいたＢさんは，「でもその時そのおもちゃ屋で買わなかったら，後でそのおもちゃ屋ではなくアマゾン（ご存知でしょうか，通信販売です。）でもっと安いものを買ってしまうのではないか。」とも言っていました。それも十分に考えられますよね。まあ，この話の結論はよくわからないままにしておきます。

　泣き叫ぶ子どもをしつけるには，確かに良い方法の一つとは思いますが，私などはまず“泣き叫ぶような子どもに何でなってしまったの？”などと反論の一つもしたくはなるのです。しかし，子育ての経験の浅い母親，父親にそう責めても何も良いことはないなと自省するのです。普段の生活の中で子どもと十分に接する機会・時間がない状況・状態にあるのだろうなと推測できるからです。否，もちろんそれでよしと言うつもりではないのですが，私もやっとこの年にして気付くわけです。なぜ気付いたかといえば，私の孫娘（横浜に住む長男の長女）の状況をつぶさに観察できる機会が最近増えたためと思います。朝起きた時から寝るまでいったい何時間ゲームをしているのか（させているのか）とその両親に対する腹立たしさをひたすら隠しながらそれとなく観察を続けていると，親である彼らがほとんど二人だけで（１㎞程の距離に母親の実家があるので時々は手伝ってもらっているようですが）二人の子ども（長女…3歳０か月，長男…1歳6か月）を育てていかなければならない厳しさ，辛さ，大変さを感じることができるからです。今ごろ気付いたの？と叱られて当然かもしれません。否，自己弁護になりますが，もちろんなにもわからなかった，気付かなかったというわけではないのですよ。ただ私自身の子育ての場合は，妻が私の分まで取り組んでくれていましたし（妻に言わせれば，言いたいことはきっと山ほどあると覚悟はしておりますが。），私の両親も元気に同居しておりましたので，子育ての大変さを本当には味わっていなかったのかもしれません。そう考えると，“泣き叫ぶような子どもに何でなってしまったの？”などという言葉は今では簡単には言えなくなっているわけです。

　話がまわりくどくなりましたが，子育てて悩むお母さん，お父さん，誰に相談しようとも簡単には解決策はないと思います。相談しながらそのうっ憤を晴らす場を探してください。１回や２回の相談で解決できるようなものはむしろ少ないと思いますが，一人で悩むよりは良いと思います。

私たちはその相手になれればと思っています。